

高知医療再生機構講演会

演題：摂食障害の臨床と研究の最近の動向

講師：安藤 哲也 先生（医学博士）

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所行動医学研究部 ストレス研究室長
摂食障害治療支援センター設置運営事業・摂食障害全国基幹センター長併任

日時：令和2年1月25日（土）16時～18時

場所：高知大学医学部 基礎・臨床研究棟1階 会議室

内容：神経性やせ症や神経性過食症などの摂食障害は、食行動の異常を特徴とする心の病気で、有病率が高く、早期に適切な対処や治療がなされなければ、しばしば重篤化・慢性化し、回復しなければ、心理社会的機能や心身の健康へ深刻なダメージを及ぼし、生命にかかわることも少なくなくありません。精神科併存症や身体合併症も多く、若い女性のみならず、小学生から中高年まで性別を問わず、誰もがかかりうる疾患です。摂食障害の予防や早期発見、治療・支援には、精神科、心療内科、小児科、内科、産婦人科など多くの診療科・多職種の連携と協力が欠かせず、総合的な対策が望まれます。本講演では、そのような対策を講じるために、摂食障害の医療、研究、支援に関するエビデンスに基づいた情報を提供していただく予定です。

【問い合わせ先】

高知大学医学部神経精神科学講座

Tel: 088-880-2359

Email: im28@kochi-u.ac.jp

なお、当日講演会場にて13時～15時に事前登録制のクローズドな医師限定の症例検討会を実施いたします。ご関心のある方は、神経精神科学講座までご連絡ください。